



# 排出ガス中のPCN分析

高分解能GC-MSによる高精度PCN測定を開始いたしました。

## 排出ガス中のPCN測定を承ります

ポリ塩化ナフタレン(以下、PCN)は、平成27年5月に開催されたPOPs条約第7回締約国会議(COP7)において、塩素数が2以上のものについて新たに同条約の附属書A(廃絶)及び附属書C(非意図的放出の削減)に追加されることが決定されました。

PCNは意図的添加と非意図的生成による汚染が存在し、防腐剤などへの意図的添加に対しては、平成28年4月1日に化審法の第一種特定化学物質(2塩素化以上)に指定され、製造や輸入・使用が原則禁止とされております。一方、非意図的生成に対しては、放出量の削減を目指した取り組みとして、この度「排出ガス中のPCNs(ポリ塩化ナフタレン)測定方法マニュアル(試行版)平成29年3月(環境省水・大気環境局大気環境課)」が制定されました。焼却施設においては、ダイオキシン類やPCBと同様に削減に向けた取り組みが必要となります。

### <参照サイト>

環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/press/101318.html>

## 当社のPCN分析サービスの特長

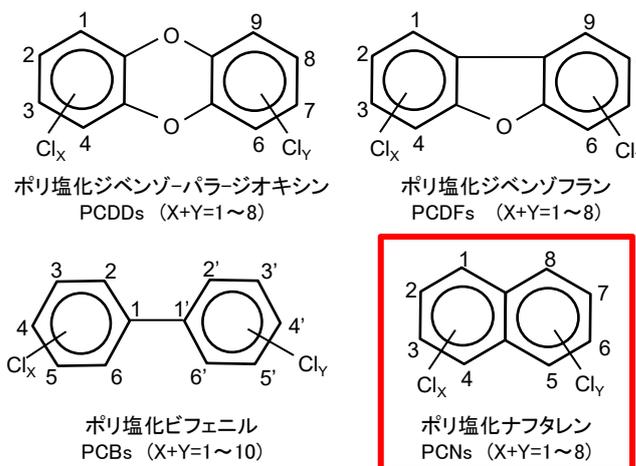
- 高分解能GC-MSを用いることで、PCBなど他類似成分との分離が良好となり、より正確な定量分析をご提供することが可能です。
  - ・ 排出ガスにおける検出下限値: 0.01ng/m<sup>3</sup>以下
- ダイオキシン類・全PCB分析と同時採取が可能です。
- 長年のダイオキシン分析のノウハウを活かし、他媒体も分析可能です。
  - ・ 灰、土壌、大気、作業環境など
  - ・ 防腐剤・添加剤としてPCNを使用したと思われる製品・出荷検査など

## 国内におけるPCN濃度 例\*

調査媒体	検出濃度範囲
大気	5.4 ~ 1,600pg/m <sup>3</sup>
水質	不検出 ~ 180pg/l
底質	不検出 ~ 28,000pg/g-dry
魚類	不検出 ~ 2,200pg/g-wet
貝類	11 ~ 1,300pg/g-wet

\*「POPs」環境省パンフレット(2016.3)より

## ダイオキシン類・PCB・PCN構造式



高分解能GC-MS

新たにPCN分析が可能となりました。お気軽にご相談ください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2017 - 2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。